



京都大学フィールド科学教育研究センター 教育関係共同利用拠点 平成28年度 公開実習/施設利用案内

全国の大学生を対象とした公開実習 — 京大のフィールド施設で学ぶ —

● 瀬戸臨海実験所 ●

- | | |
|------------------------------------|---------------|
| 1. 自由課題研究 (8月29—9月5日) | 定員3名・学部3年次以上 |
| 2. 発展生物学実習 (9月13—19日) | 定員10名・学部2年次以上 |
| 3. 海産無脊椎動物分子系統学実習 (2017年2月25—3月4日) | 定員10名・学部2年次以上 |
| 4. 藻類と海浜植物の系統と進化 (2017年3月中旬の6日間) | 定員10名・学部2年次以上 |
| 5. 沿岸域生態系多様性実習 (2017年3月26—31日) | 定員10名・学部2年次以上 |
- 京都大学理学部特別聴講学生として受講可 (2単位、2017年1月31日出願締切)

● 舞鶴水産実験所 ●

1. 森里海連環学実習Ⅰ (8月7—11日) 芦生研究林との共同実施
定員10名・学部生の全年次を対象
2. 海洋生物科学実習Ⅰ・Ⅱ (実習Ⅰ：8月24—29日・実習Ⅱ：8月29—9月3日)
定員各5名・農/水産/水圏環境系の学部生を対象
実習Ⅰと実習Ⅱは、個別に受講することも連続して受講することも可
京都大学農学部特別聴講学生として受講可 (2・3年生のみ、各2単位、6月下旬出願締切予定)
3. 若狭湾秋季の水産海洋生物実習 (9月中旬)
定員10名・学部生の全年次を対象
4. 若狭湾春季の水産海洋生物実習 (2017年3月中旬)
定員10名・学部生の全年次を対象
京都大学農学部特別聴講学生として受講可 (2・3年生のみ、2単位、11月上旬出願締切予定)
5. 博物館実習 (館園実務) (12月23—27日)
定員2名・理系学部の3年生以上/大学院生 (修士課程)
所属する大学において事前指導および事後指導を受講すること

● 芦生研究林 ●

1. 公開森林実習Ⅰ — 近畿地方の奥山・里山の森林とその特徴 — (9月7—9日)
上賀茂試験地・北白川試験地との共同実施
定員10名・主として学部2・3年生を対象
京都大学農学部特別聴講学生として受講可 (1単位、6月13日出願締切)
特別聴講学生とならない場合、7月31日出願締切
2. 森里海連環学実習Ⅰ 上の舞鶴水産実験所を参照 (申込みは舞鶴水産実験所へ)

● 北海道研究林 ●

1. 森里海連環学実習Ⅱ (8月28—9月3日)
北海道大学厚岸臨海実験所との共同実施
定員 若干名・学部生の全年次を対象
2. 公開森林実習Ⅱ — 夏の北海道東部の人と自然の関わり — (8月5—8日)
定員10名・主として学部2・3年生を対象
京都大学農学部特別聴講学生として受講可 (1単位、6月13日出願締切)
特別聴講学生とならない場合、7月20日出願締切

研究/実習ニーズに合わせた利用 — 京大のフィールド施設を使う —

● 実習 ●

全国の大学からの実習利用を募集しています。京大のフィールド施設は、実習のための設備や宿泊施設などが整っています。利用可能な施設・機器・時期・申し込み方法など、詳しくは各施設のウェブページをご確認のうえお問い合わせください。

● 研究 ●

全国の大学の卒業論文・修士論文・博士論文の研究利用を受け入れています。もちろん教職員の研究利用も可能です。経験豊富な教職員によるサポートもいたします。利用可能な施設・機器・時期・申し込み方法など、詳しくは各施設のウェブページをご確認のうえお問い合わせください。



沿岸域生態系多様性実習



海洋生物科学実習Ⅰ



森里海連環学実習Ⅰ



公開森林実習Ⅰ



西日本有数の天然生林
(芦生研究林)

受講および利用を希望される方は、各施設に早めに連絡し手続きを進めてください

京都大学フィールド科学教育研究センター
<http://fserc.kyoto-u.ac.jp>

瀬戸臨海実験所
舞鶴水産実験所
芦生研究林
北海道研究林
上賀茂試験地

TEL：0739-42-3515
TEL：0773-62-5512
TEL：0771-77-0321
TEL：015-485-2637
TEL：075-781-2404

Eメール：seto@adm.kais.kyoto-u.ac.jp
Eメール：maizuru@adm.kais.kyoto-u.ac.jp
Eメール：ashiu@adm.kais.kyoto-u.ac.jp
Eメール：hokuenji@kais.kyoto-u.ac.jp
Eメール：kamigamo@kais.kyoto-u.ac.jp